

2015 年度第 11 回分類委員会記録

日時：2016 年 2 月 18 日（木）15:00～18:00

出席：中井、大曲、黒田、小林、坂本、高橋、田村、藤倉（記録） 事務局：稲場

資料：

- ・立正大学年報原稿（高橋委員）
- ・10 版改訂箇所一覧（案）＜凡例＞修正 2016.2.8（大曲委員）
- ・10 版改訂箇所一覧（案）（0 類～9 類）ver.0.4（大曲委員）
- ・10 版第 3 刷修正事項（案）ver.2、ver.3（大曲委員）
- ・日本十進分類法新訂 10 版に対する意見（分類研究分科会）
- ・NDC マニュアル 2 月委員会検討用資料（小林委員）
- ・「NDC10 版の手引き（仮）」刊行スケジュール（案）（小林委員）
- ・「NDC10 版の手引き（仮）」目次（案）（小林委員）
- ・NDL から分類委員会への質問（20160216）（高橋委員）
- ・形式区分の番号構築_2 類（高橋委員）
- ・形式区分-028 の使用法（高橋委員）

報告：

1. 事務局より

事務局（稲場）より、3 刷在庫の状況と 4 刷の見込みについて報告があった。3 刷以降の修正の反映についても具体的な内容を詰めていく必要がある。3 月確認予定。

自治体（教育委員会）から学校配布資料に要目表を掲載してよいかと問い合わせがあった。要目表までであれば特に問題はないので許諾した。

2. 各種原稿・講演等について

- ・岐阜県より 5 月、講師依頼があった。藤倉委員が担当予定。
- ・『図書館雑誌』1 月号（大会速報）が刊行された。
- ・『図書館雑誌』2 月号（中井委員長によるトピック）が刊行された。会員には一両日中に届く見込み。
- ・『図書館大会記録』は 3 月上旬刊行予定。
- ・『看護と情報』（黒田委員）は大曲委員中心に意見が寄せられ、校正が終わった。
- ・『立正大学図書館司書課程年報』が編集集中であると中井委員長より報告があった。委員長に加え、高橋委員も NDC に関する内容を執筆する。高橋委員の原稿は回覧済み。中井委員長の原稿も回覧予定。
- ・私大図協・分類研究分科会の 60 周年記念誌（仮称）が編集集中である（年度内刊行予定）と藤倉委員より報告があった。大会分科会でも報告した NDC への意見書の経緯がメインのコンテンツとなる予定である。

3. 「10 版改訂箇所一覧」および修正事項について

大曲委員より状況が報告された。疑問が生じたところについては担当委員に内容を確認している。

4. NDC-LD について

- ・NDL との作業会合が 1 月 26 日（火）に開催され、共同研究は最終段階に入った。2 月 23 日（火）に次回作業会合が開催される。
- ・『情報管理』誌に報告原稿を寄せる。これは共同研究チーム全員の共同執筆とする。
- ・分類委員会専門委員 3 名について 1 月理事会で承認され、委嘱状を出した。2 月 26 日（金）に JLA で顔合わせをおこなう。委員会からは中井委員長・藤倉委員と事務局（稲場）が出席。

5. 今後の予定

- ・2015 年度第 1 回活動部会長・委員長会議が 3 月 4 日（金）に開催される。事業計画案についてもそこで話題になると思われる。

協議：

1. NDC-LD 検討体制について

中井委員長より、先の報告に続き今後の見通しについて報告と提案があった。今年度分類委員会でいちばん大きな事業になるだろう。

2. 10 版改訂箇所一覧について

中井委員長より、全体についてチェックが完了したと報告があった。「大曲俊雄編；分類委員会監修」として公開したい。

3. 外部意見について

私立大学図書館協会分類研究分科会から「意見書」が提出され、内容について審議・意見交換した。委員長より回答を出す予定。

4. 「手引き」について

小林委員より、刊行までのスケジュール案の確認があった。「改訂箇所一覧」と同様に、担当となる小林委員の著作とし、分類委員会は監修という立場で関わることとした。

また、3 類（360）以降の対応案につき審議を行った。

次回：

3 月 17 日（木）